

# 2025年度 第3四半期 決算説明会

2026年2月6日

**ブラザー工業株式会社**

**執行役員財務担当 中島 聡**

当資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来の業績に関する見通しであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度等に関するさまざまなリスクや不確定要素により大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

## 2025年度 第3四半期（10月-12月）実績

**売上収益** **2,373億円/+5.6%**（前年同期比）

- ・ 為替のプラス影響や産業機器の売上増により、増収

**事業セグメント利益** **233億円/▲9.1 %**（前年同期比）

- ・ 為替のプラス影響があったものの、主にP&S事業における売上構成の変化や販管費・販促費の増加により、減益

**営業利益** **246億円/▲1.8 %**（前年同期比）

- ・ スタンドアの事業譲渡益の計上があったものの、為替差損の影響により、前年同期並み

**当期利益\*** **237億円/+6.3 %**（前年同期比）

- ・ 非継続事業における税効果調整が加わり、増益

## 2025年度 通期業績予想

- ・ 売上収益・事業セグメント利益は、主に為替のプラス影響を織り込むとともに各事業の進捗に鑑み修正。  
一方で、営業利益については為替差損を織り込む
- ・ 当期利益\*は非継続事業の税効果調整が加わり、上方修正

## 事業ポートフォリオ変革の進捗

- ・ 25年11月 スタンドアの事業譲渡を完了
- ・ 26年1月 独Konrad Busche自動車部品向け部門の事業譲受を完了
- ・ **26年2月 MUTOHホールディングスの株式公開買付けを開始**
- ・ 26年4月 エクシングの株式の70%を譲渡予定

\*親会社の所有者に帰属する当期利益

当第3四半期より、N&C（ネットワーク&コンテンツ）事業を非継続事業に分類しています。これにより、売上収益から税引前利益までは非継続事業を除いた金額、親会社の所有者に帰属する当期利益は継続事業と非継続事業を合算した金額です。前年同期実績についても、同様の条件に組み替えて比較しています。

## 2025年度 第3四半期（10月-12月）業績

為替のプラス影響やマシナリー事業の売上増により増収となるものの、事業セグメント利益はP&S事業における売上構成の変化などにより減益となる。営業利益はスタンダードの事業譲渡益の計上などにより前年同期並み

	(A) 24Q3 組替前 (昨年開示数値)	(B) 24Q3 組替後	(C) 25Q3	(C-B) 増減 ( ) は為替影響除く	(C/B-1) 増減率 ( ) は為替影響除く	(億円)
売上収益	2,315	2,248	2,373	125 (37)	5.6% (1.7%)	
事業セグメント利益	262	257	233	▲23 (▲54)	▲9.1% (▲21.1%)	
事業セグメント利益率	11.3%	11.4%	9.8%			・スタンダードの事業譲渡益：+45億円 ・為替差損：▲23億円
その他の収益・費用	▲6	▲7	12	19	-	
営業利益	255	250	246	▲5	▲1.8%	
営業利益率	11.0%	11.1%	10.3%			
税引前利益	266	261	256	▲5	▲2.0%	
継続事業からの当期利益	223	220	192	▲28	▲12.9%	
非継続事業からの当期利益	-	2	45	42	1819.6%	・26年度エクシング株式の一部譲渡 にかかる税効果調整：+41億円
親会社の所有者に帰属する 当期利益	223	223	237	14	6.3%	
USD	151.32	151.32	154.04	2.72	-	
EUR	162.57	162.57	179.68	17.11	-	

当第3四半期より、N&C（ネットワーク&コンテンツ）事業を非継続事業に分類しています。C列の当四半期実績については、売上収益から税引前利益までは非継続事業を除いた金額、親会社の所有者に帰属する当期利益は継続事業と非継続事業を合算した金額です。前年同期実績については、B列は同様の条件に組み替えた数値です。

(億円)

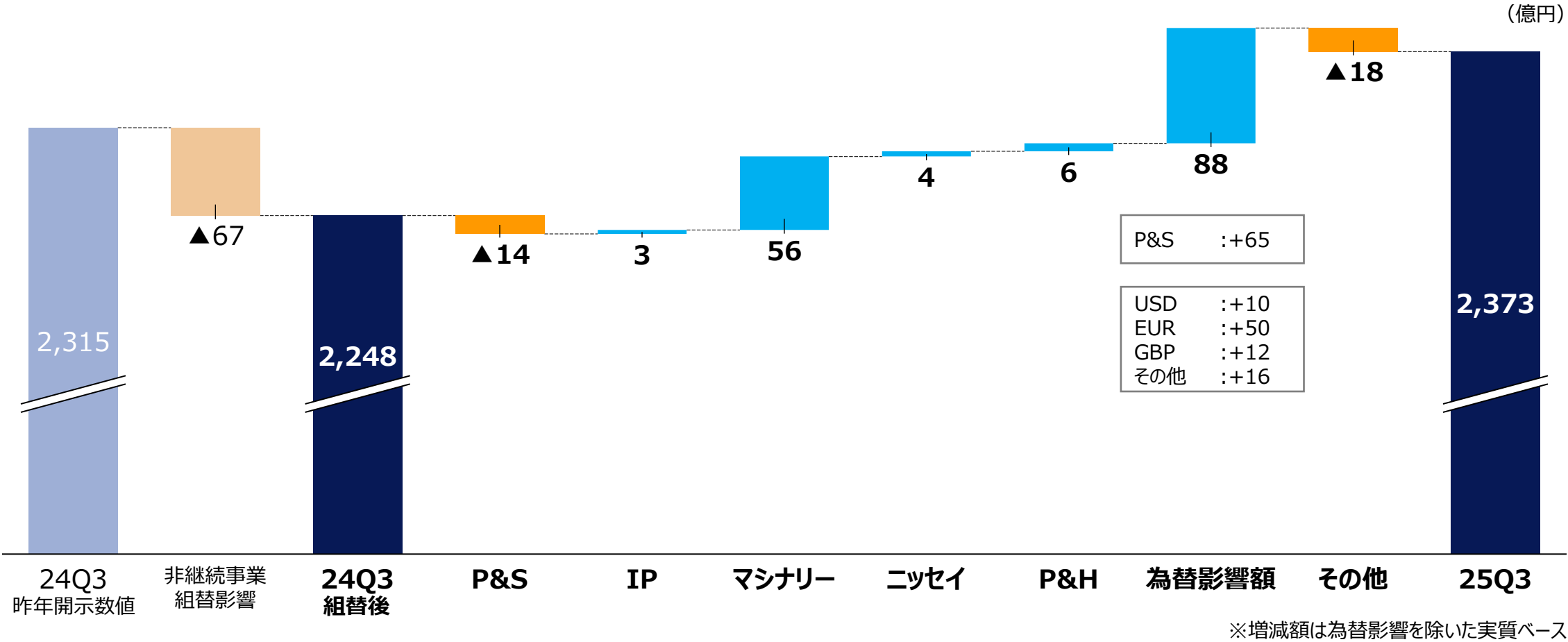
	売上収益			事業セグメント利益			営業利益		
	24Q3 組替後	25Q3	増減	24Q3 組替後	25Q3	増減	24Q3 組替後	25Q3	増減
P&S (プリンティング&ソリューションズ)	1,462	1,513	51	216	171	▲45	214	145	▲70
IP (インダストリアル・プリンティング)	338	353	16	4	13	9	6	8	2
マシナリー	160	219	59	3	18	15	5	19	14
ニッセイ	50	54	4	2	2	1	2	2	1
P&H (パーソナル&ホーム)	175	188	13	28	31	3	29	29	0
その他	64	47	▲18	4	▲2	▲6	▲6	43	48
合計	2,248	2,373	125	257	233	▲23	250	246	▲5

※「その他」にセグメント間取引消去額を含みます

・スタンダードの事業譲渡益 : +45億円

N&C (ネットワーク&コンテンツ) 事業は非継続事業のため、数値から除外しています。前年同期実績も同様の条件に組み替えた数値です。

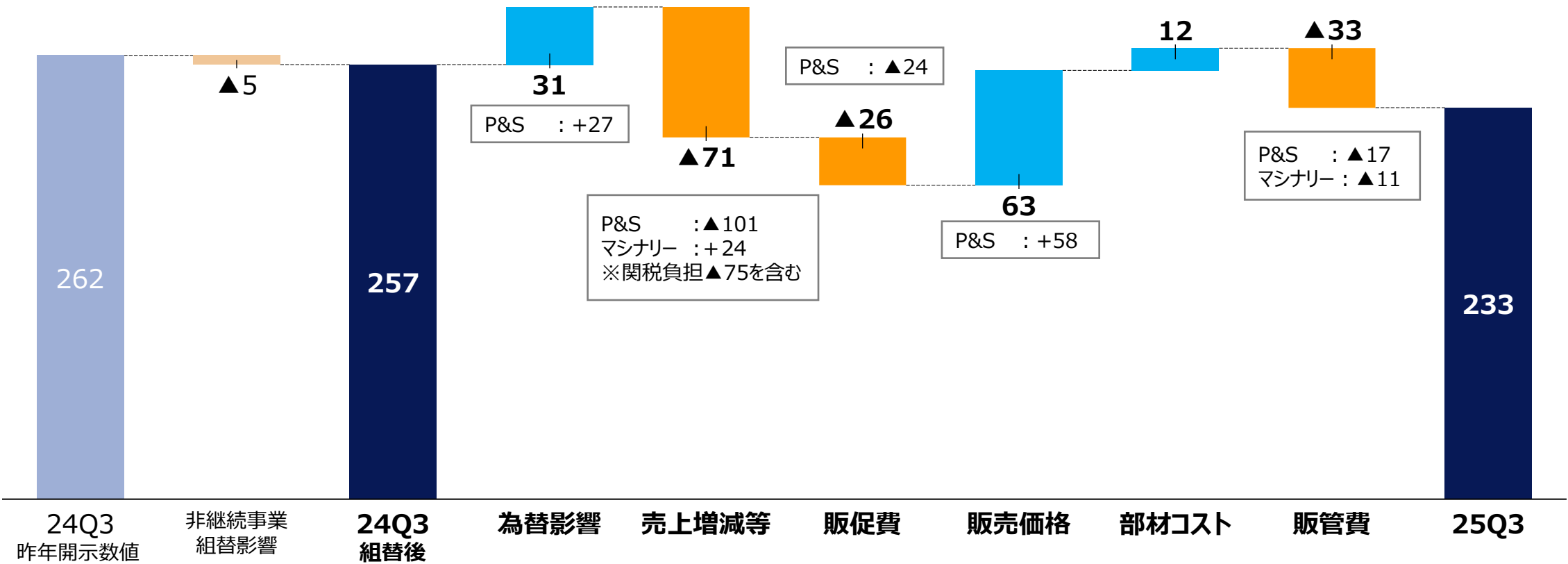
為替のプラス影響やマシナリー事業の産業機器の販売が好調に推移したことにより増収となる



N&C（ネットワーク&コンテンツ）事業は非継続事業のため、数値から除外しています。前年同期実績も同様の条件に組み替えて比較しています。

為替のプラス影響があったものの、  
主にP&S事業における売上構成の変化や販管費・販促費の増加により、減益となる

(億円)



N&C（ネットワーク&コンテンツ）事業は非継続事業のため、数値から除外しています。前年同期実績も同様の条件に組み替えて比較しています。

## 2025年度 第3四半期累計（4-12月）業績



主にマシナリー・P&S事業の売上増により増収となるものの、事業セグメント利益は販促費・販管費の増加により減益となる。スタンダードの事業譲渡益など一時的な収益の計上により営業利益は前年同期並みの水準

	(A) 24Q3累計 組替前 (昨年開示数値)	(B) 24Q3累計 組替後	(C) 25Q3累計	(C-B) 増減 ( ) は為替影響除く	(C/B-1) 増減率 ( ) は為替影響除く	(億円)
売上収益	6,588	6,382	6,610	228 (256)	3.6% (4.0%)	
事業セグメント利益	691	675	636	▲39 (▲60)	▲5.8% (▲8.9%)	
事業セグメント利益率	10.5%	10.6%	9.6%			
その他の収益・費用	▲51	▲51	▲9	42	-	・固定資産売却益 (Q2) : +23億円 ・スタンダードの事業譲渡益 (Q3) : +45億円 ・為替差損 : ▲67億円
営業利益	641	624	627	3	0.5%	
営業利益率	9.7%	9.8%	9.5%			
税引前利益	681	665	655	▲9	▲1.4%	
継続事業からの当期利益	504	494	471	▲23	▲4.7%	
非継続事業からの当期利益	-	10	49	38	369.4%	
親会社の所有者に帰属する 当期利益	504	504	519	15	3.0%	・26年度エクシング株式の一部譲渡 にかかる税効果調整 : +41億円
USD	152.87	152.87	149.33	▲3.54	-	
EUR	164.91	164.91	171.84	6.93	-	

N&C（ネットワーク&コンテンツ）事業は非継続事業のため、C列の当四半期累計実績については、売上収益から税引前利益までは期初に遡及して非継続事業を除いた金額、親会社の所有者に帰属する当期利益は継続事業と非継続事業を合算した金額です。前年同期実績については、B列は同様の条件に組み替えた数値です。

(億円)

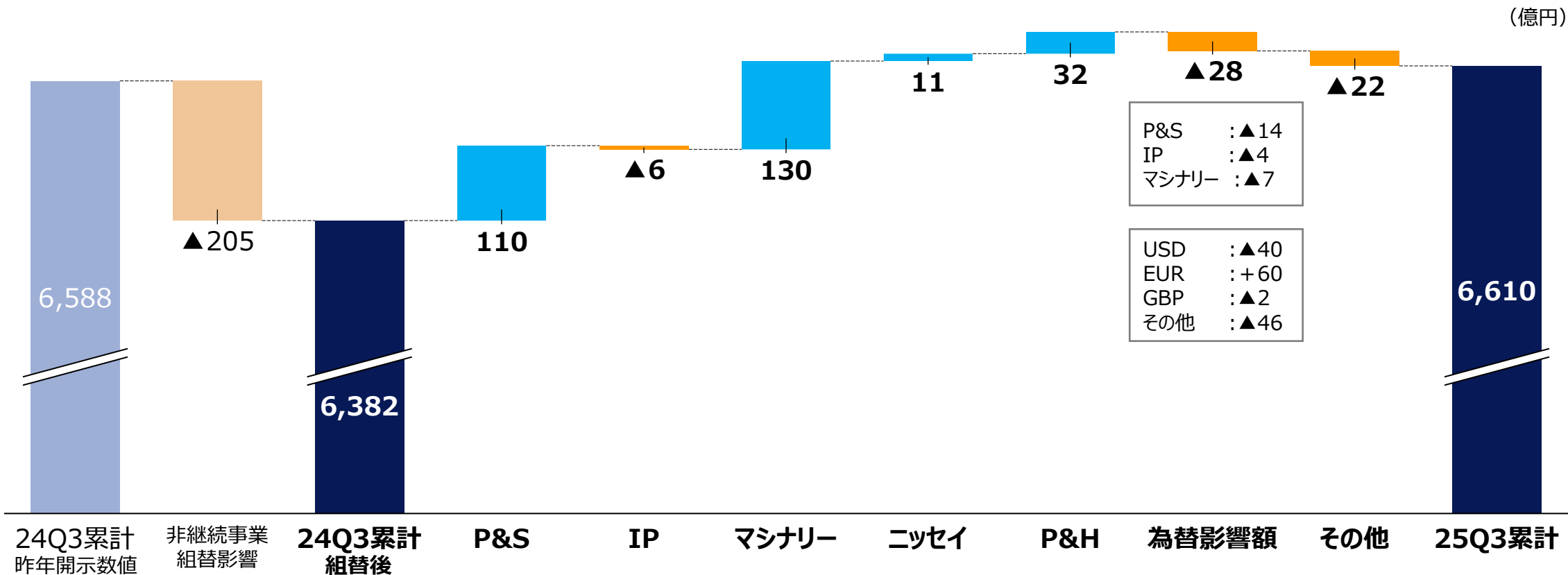
	売上収益			事業セグメント利益			営業利益		
	24年度 Q3累計 組替後	25年度 Q3累計	増減	24年度 Q3累計 組替後	25年度 Q3累計	増減	24年度 Q3累計 組替後	25年度 Q3累計	増減
P&S (プリンティング&ソリューションズ)	4,125	4,221	96	566	501	▲65	547	441	▲106
IP (インダストリアル・プリンティング)	1,028	1,019	▲9	47	26	▲21	40	13	▲27
マシナリー	480	603	124	7	49	42	8	49	42
ニッセイ	149	159	9	3	9	5	4	9	5
P&H (パーソナル&ホーム)	430	461	30	45	53	8	45	48	3
その他	170	147	▲23	6	▲2	▲8	▲19	66	85
合計	6,382	6,610	228	675	636	▲39	624	627	3

※「その他」にセグメント間取引消去額を含みます

・固定資産売却益 (Q2) : +23億円  
・スタンダードの事業譲渡益 (Q3) : +45億円

N&C (ネットワーク&コンテンツ) 事業は非継続事業のため、期初に遡及して数値から除外しています。前年同期実績も同様の条件に組み替えた数値です。

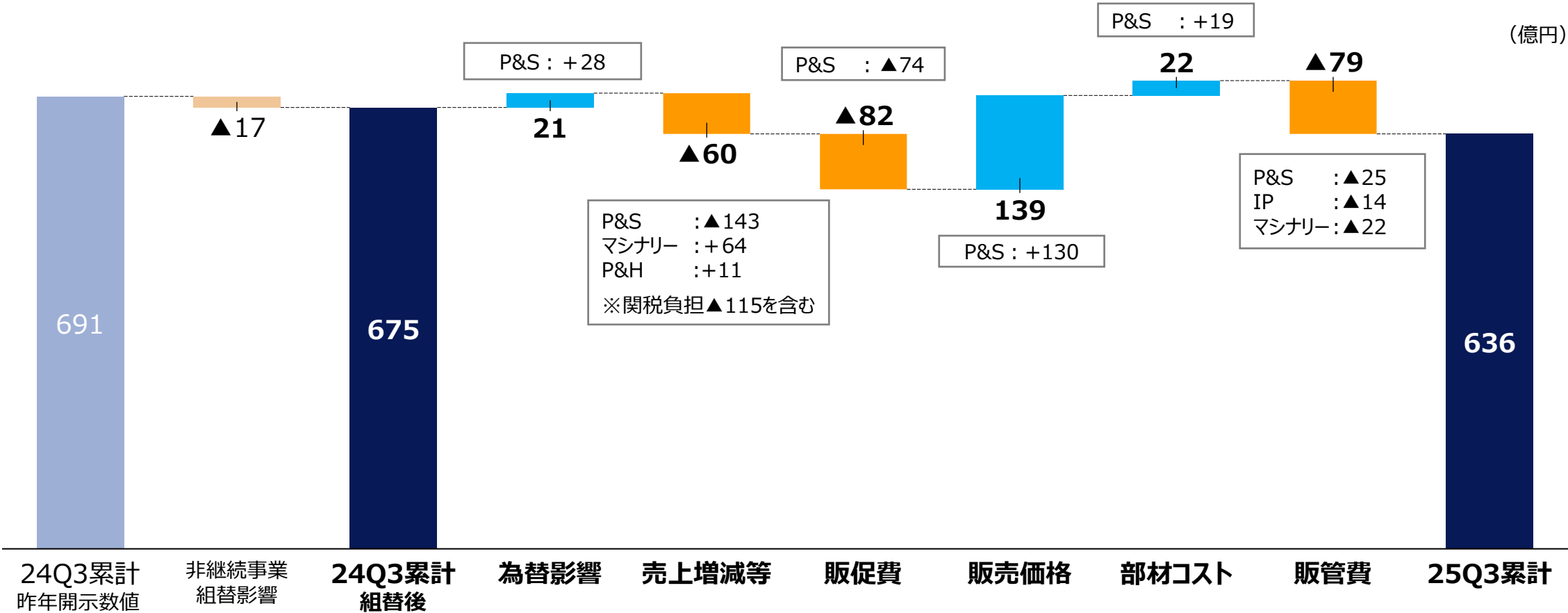
マシナリー事業の産業機器の販売が好調に推移したことに加え、  
P&S事業における価格対応の効果などにより、増収となる



※増減額は為替影響を除いた実質ベース

N&C（ネットワーク&コンテンツ）事業は非継続事業のため、期初に遡及して数値から除外しています。前年同期実績も同様の条件に組み替えて比較しています。

マシナリー事業などの増収効果があったものの、販促費・販管費の増加に加え、P&S事業における売上構成の変化により、減益となる



N&C（ネットワーク&コンテンツ）事業は非継続事業のため、期初に遡及して数値から除外しています。前年同期実績も同様の条件に組み替えて比較しています。

## 2025年度 通期業績予想

予想期間の為替レートを変更。  
米国関税政策による影響は、価格対応などの対応策で全て吸収する見通し

予想部分の 為替レート	1USD = 150円、1EUR = 175円（1USD=140円、1EUR = 165円から変更）		
米国関税政策 の影響	✓ 追加関税負担と販売減少リスクに対し、米国を中心にした値上げや経費コントロール、コストダウン、生産調整などの対応策を実施することで、 <b>関税による利益への影響は全て吸収する見通し</b>		
M&Aなどの 影響		業績予想に影響を与える変更点	
	内容	主な事業内容	前回(25年11月10日)      今回
	スタンダードの事業譲渡 (2025年11月1日に譲渡完了)	カラオケ店舗等 の運営	「N&C事業」の 業績予想に織り込む ➡ 「その他事業」に以下を組み替え ・ 譲渡益45億円（Q3の営業利益） ・ 4-10月の売上・利益
	Konrad Buscheの事業譲受 (2026年1月1日に譲受完了)	工業用ミシンの 自動車部品向け ソリューション提供	業績予想に 織り込まず ➡ 「マシナリー事業」に以下を織り込む ・ Q4期間の売上・利益へのプラス影響（軽微）
	エクシング株式の一部譲渡 (2026年4月1日に譲渡予定)	カラオケ機器の 製造・販売	業績予想に 織り込まず ➡ 「非継続事業からの当期利益」として織り込む
※2026年2月4日に公表したMUTOHホールディングスの株式公開買付けについては、25年度のPLへの影響はありません。			

売上収益・事業セグメント利益は、主に為替のプラス影響を織り込むとともに各事業の進捗に鑑み修正。  
一方で、営業利益については為替差損を織り込む。当期利益は非継続事業の税効果調整が加わり、上方修正

	(A)	(B)	(C)	(C-B)	(C/B-1)	(D)	(E)	(C-E)	(C/E-1)	(億円)
	25年度前回予想 組替前 (昨年開示数値)	25年度前回予想 組替後	25年度 今回予想	増減 ( ) は為替影響除く	増減率 ( ) は為替影響除く	24年度実績 組替前 (昨年開示数値)	24年度実績 組替後	増減 ( ) は為替影響除く	増減率 ( ) は為替影響除く	
売上収益	9,000	8,702	8,850	148 (▲141)	1.7% (▲1.6%)	8,766	8,489	361 (310)	4.3% (3.7%)	
事業セグメント利益	800	786	800	15 (▲29)	1.9% (▲3.7%)	777	755	45 (▲18)	6.0% (▲2.4%)	
事業セグメント利益率	8.9%	9.0%	9.0%			8.9%	8.9%			
その他の収益・費用	20	20	0	▲20	-	▲78	▲78	78	-	
営業利益	820	806	800	▲5	▲0.7%	699	677	123	18.2%	
営業利益率	9.1%	9.3%	9.0%			8.0%	8.0%			
税引前利益	840	826	830	4	0.4%	747	725	105	14.4%	
継続事業からの当期利益	630	621	625	4	0.7%	548	534	91	17.1%	
非継続事業からの当期利益	-	9	45●	36	405.0%	-	14	31	227.6%	
親会社の所有者に帰属する 当期利益	630	630	670	40	6.4%	548	548	123	22.3%	
USD	144.22	144.22	149.99	5.77	-	152.48	152.48	▲2.49	-	
EUR	167.20	167.20	173.29	6.09	-	163.62	163.62	9.67	-	

● 予想部分の為替レート：1 USD = 150円、1 EUR = 175円

・26年度エクシング譲渡益にかかる  
税効果調整：+41億円

N&C（ネットワーク&コンテンツ）事業は非継続事業のため、期初に遡及して数値から除外しています。前回予想および前年度実績も同様の条件に組み替えて比較しています。

(億円)

売上収益				事業セグメント利益			営業利益		
	前回予想 組替後	今回予想	増減	前回予想 組替後	今回予想	増減	前回予想 組替後	今回予想	増減
P&S (プリンティング&ソリューションズ)	5,568	5,661	93	644	644	0	626	600	▲26
IP (インダストリアル・プリンティング)	1,363	1,379	16	24	16	▲8	15	1	▲14
マシナリー	812	824	12	50	60	10	50	60	10
ニッセイ	210	211	2	8	9	1	8	9	1
P&H (パーソナル&ホーム)	569	601	32	54	61	7	49	55	6
その他	180	174	▲7	7	11	4	57	74	17
合計	8,702	8,850	148	786	800	15	806	800	▲5

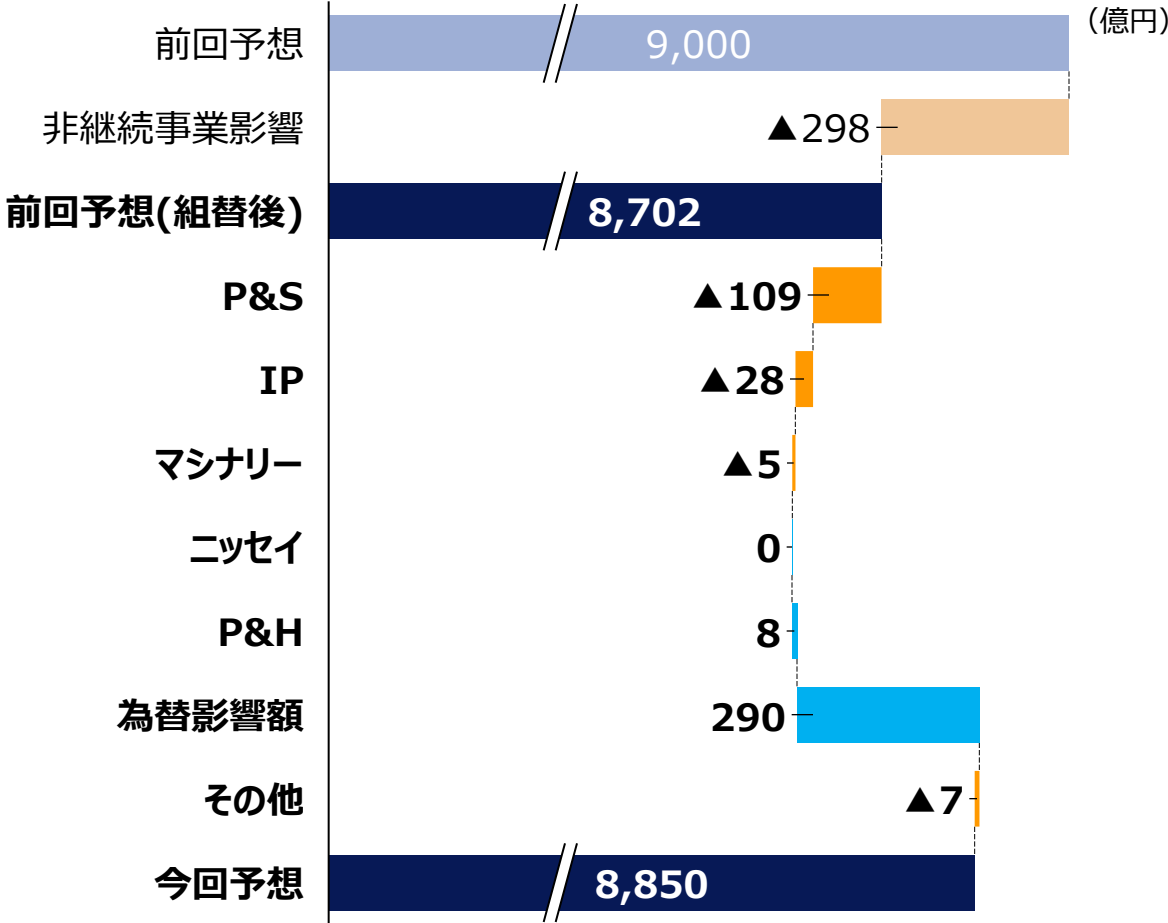
※「その他」にセグメント間取引消去額を含みます

- ・固定資産売却益 (Q2) : +23億円
- ・スタンダードの事業譲渡益 (Q3) : +45億円

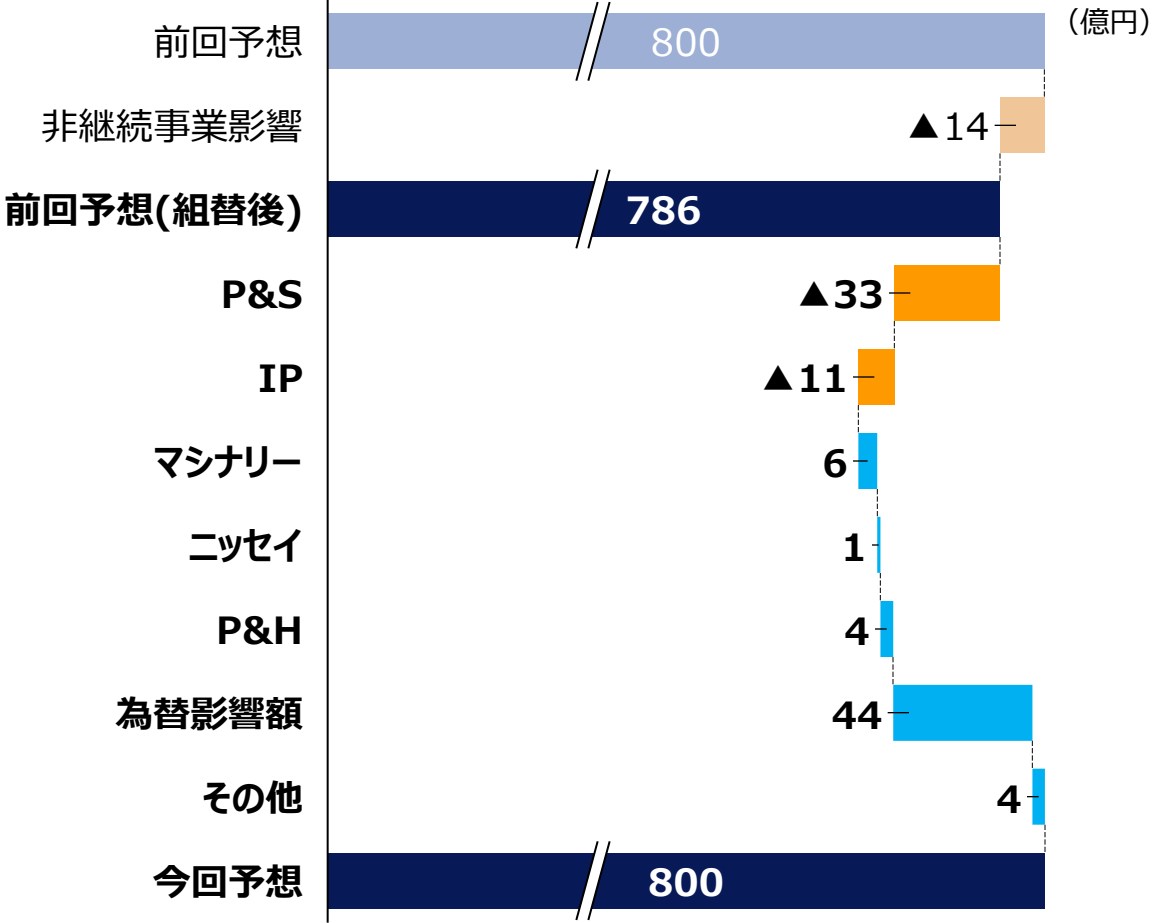
N&C (ネットワーク&コンテンツ) 事業は非継続事業のため、期初に遡及して数値から除外しています。前回予想も同様の条件に組み替えた数値です。



売上収益の増減



事業セグメント利益の増減



※増減額は為替影響を除いた実質ベース

N&C（ネットワーク&コンテンツ）事業は非継続事業のため、期初に遡及して数値から除外しています。前回予想も同様の条件に組み替えて比較しています。

## 財務の状況/設備投資・償却費・研究開発費

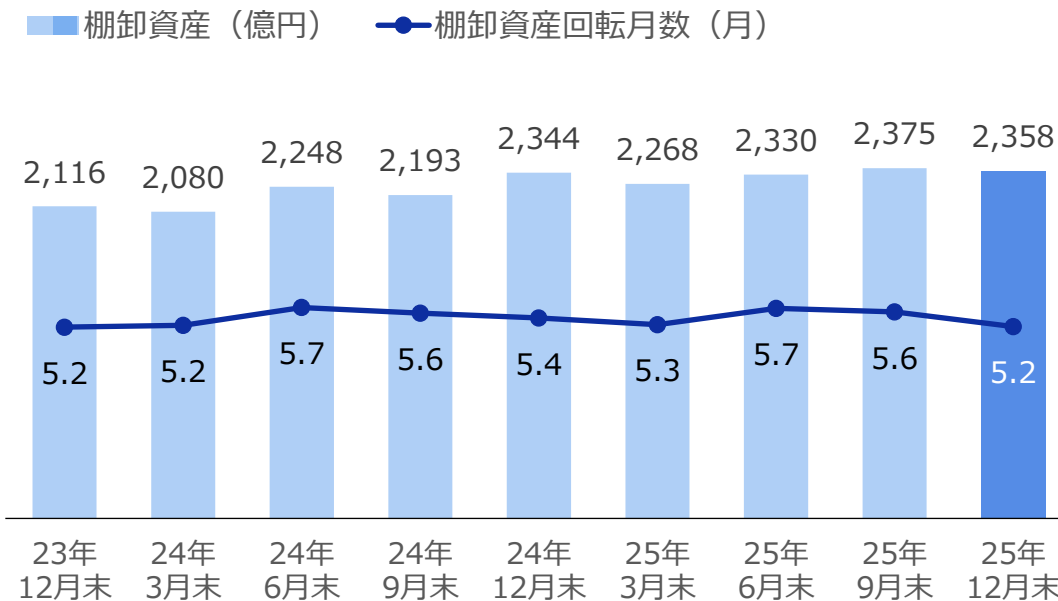
## 財政状態計算書 主要項目

(億円)

	25年3月末	25年12月末	増減
流動資産	5,741	6,280	540
現預金	1,728	1,773	45
棚卸資産	2,268	2,358	90
非流動資産	3,586	3,551	▲35
負債合計	2,412	2,393	▲18
有利子負債	6	8	2
株主資本	6,914	7,437	523
総資産	9,327	9,831	505

	25年3月末	25年12月末	増減
ネット・キャッシュ	1,722	1,766	44
株主資本比率	74.1%	75.6%	1.5%
ROE	8.1%	-	-

## 棚卸資産推移

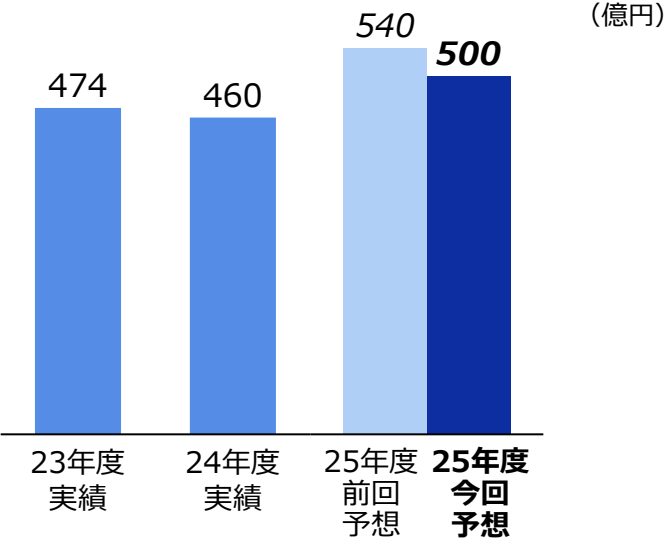


※棚卸資産回転月数＝棚卸資産÷（1ヶ月平均売上原価）

棚卸資産推移の25年12月末は非継続事業を除いた数値です。

進捗状況に鑑み、設備投資および研究開発費の見直しを変更

設備投資

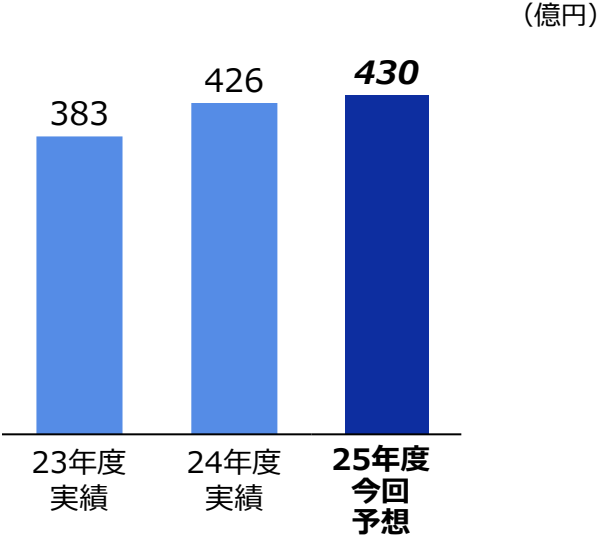


設備投資内訳 (億円)

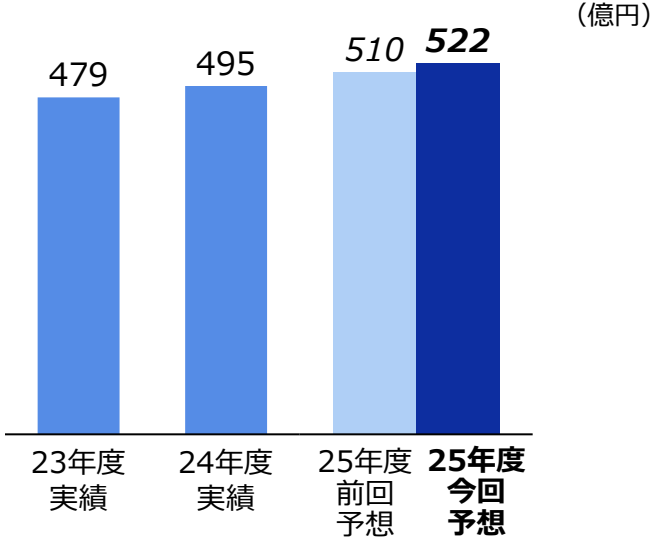
	23年度 実績	24年度 実績	25年度 前予想	25年度 今回予想
産業用領域	100	83	103	87
民生用領域他	375	376	437	413
計	474	460	540	500

\*産業用領域は、IP事業（23・24年度はドミノ事業）、マシナリー事業、ニッセイ事業の内訳を合算したものです。

減価償却費



研究開発費



研究開発費内訳 (億円)

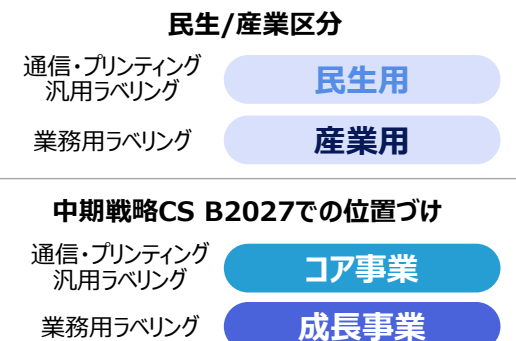
	23年度 実績	24年度 実績	25年度 前予想	25年度 今回予想
産業用領域	134	148	179	182
民生用領域他	346	347	331	340
計	479	495	510	522

設備投資、減価償却費、研究開発費は非継続事業を含めたものです。

## セグメント業績概要

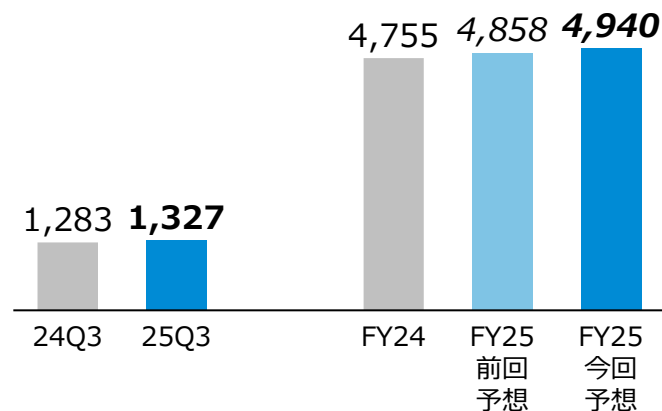
# プリンティング&ソリューションズ事業 売上収益・事業セグメント利益・営業利益

	24Q3	25Q3	増減率 為替除く	増減率 為替含む	(億円)				
					FY24 実績	FY25 前回予想	FY25 今回予想	対前年増減率 為替除く	対前年増減率 為替含む
売上収益	1,462	1,513	-0.9%	3.5%	5,448	5,568	5,661	3.1%	3.9%
通信・プリンティング機器	1,283	1,327	-1.0%	3.4%	4,755	4,858	4,940	3.0%	3.9%
米州	463	501	5.7%	8.2%	1,850	1,839	1,907	5.1%	3.1%
欧州	437	427	-11.5%	-2.4%	1,501	1,622	1,616	1.4%	7.7%
アジア他	254	268	3.4%	5.2%	952	961	984	4.8%	3.3%
日本（OEMを含む）	128	131	1.8%	2.5%	452	436	433	-3.4%	-4.1%
ラベリング	179	186	-0.3%	4.0%	693	710	721	3.3%	4.0%
米州	78	79	-0.2%	1.7%	318	322	329	5.4%	3.4%
欧州	58	61	-3.6%	6.1%	217	228	226	-1.6%	4.4%
アジア他	30	30	-1.1%	0.6%	109	109	112	4.1%	2.7%
日本	13	15	-	16.2%	49	51	54	-	8.6%
事業セグメント利益	216	171	-	-20.8%	610	644	644	-	5.6%
営業利益	214	145	-	-32.6%	589	626	600	-	2.0%

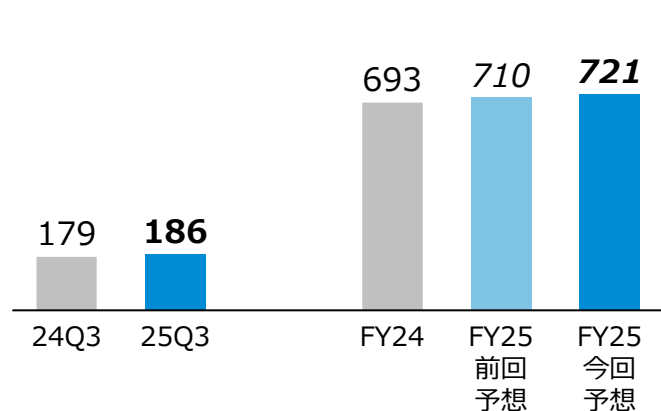


## 売上収益

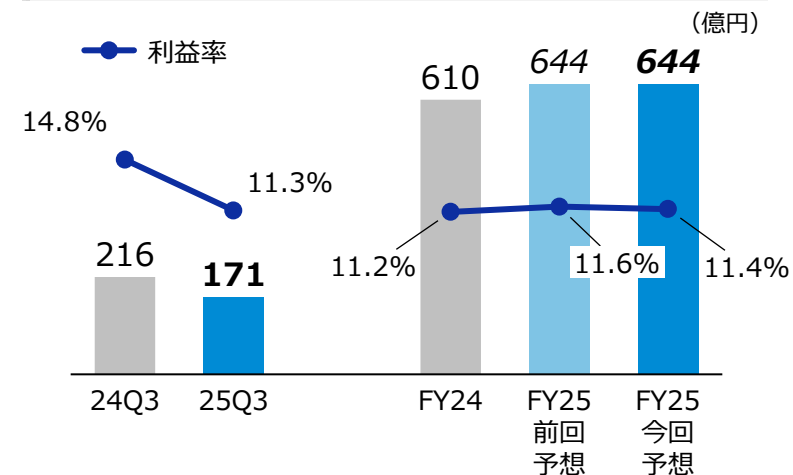
### 通信・プリンティング機器



### ラベリング



## 事業セグメント利益



# プリンティング&ソリューションズ事業 主要製品別売上伸び率・構成比

		23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	23通期	24通期
売上金額伸び率（前年同期比）															
レーザー															
円ベース	本体	4%	-17%	-13%	-1%	-5%	2%	-1%	1%	1%	5%	6%	-	-8%	-1%
	消耗品	3%	15%	11%	18%	11%	14%	14%	-2%	-3%	3%	0%	-	11%	9%
現地通貨ベース	本体	-1%	-21%	-16%	-9%	-12%	2%	0%	1%	9%	5%	1%	-	-13%	-2%
	消耗品	-3%	7%	5%	7%	0%	12%	12%	-2%	3%	2%	-4%	-	4%	5%
インクジェット															
円ベース	本体	5%	3%	-5%	-1%	18%	12%	17%	14%	4%	13%	13%	-	0%	15%
	消耗品	15%	16%	0%	5%	-1%	6%	11%	-2%	-4%	9%	5%	-	8%	3%
現地通貨ベース	本体	2%	-2%	-8%	-7%	10%	14%	18%	16%	12%	13%	9%	-	-4%	15%
	消耗品	9%	9%	-4%	-3%	-9%	4%	10%	-2%	1%	8%	1%	-	2%	1%
消耗品比率		54%	53%	54%	56%	55%	55%	56%	55%	54%	54%	55%	-	54%	55%
販売台数伸び率（前年同期比）															
レーザー		-1%	-21%	-8%	-6%	-13%	-2%	-6%	1%	5%	5%	1%	-	-10%	-5%
インクジェット		4%	0%	-3%	-9%	13%	14%	17%	11%	9%	10%	6%	-	-2%	14%

インダストリアル・プリンティング事業  
売上収益・事業セグメント利益・営業利益



	24Q3	25Q3	増減率 為替除く	増減率 為替含む
売上収益	338	353	1.0%	4.7%
ドミノ	291	316	4.7%	8.5%
米州	78	87	9.6%	12.2%
欧州	122	128	1.2%	5.2%
アジア他	81	88	3.1%	8.3%
日本	10	12	-	20.6%
産業用プリンター	46	37	-22.2%	-19.4%
米州	27	19	-30.4%	-29.1%
欧州	9	8	-14.0%	-5.0%
アジア他	8	7	-16.8%	-14.5%
日本	3	3	-	14.2%
事業セグメント利益	4	13	-	212.2%
営業利益	6	8	-	39.3%

	FY24 実績	FY25 前回予想	FY25 今回予想	対前年増減率 為替除く	対前年増減率 為替含む
(億円)	1,373	1,363	1,379	-0.1%	0.4%
ドミノ	1,194	1,198	1,238	3.0%	3.6%
米州	313	324	335	4.4%	6.9%
欧州	516	508	524	1.3%	1.6%
アジア他	322	318	328	2.4%	2.0%
日本	42	48	50	-	17.5%
産業用プリンター	179	165	141	-21.0%	-20.9%
米州	98	86	65	-32.8%	-34.0%
欧州	38	39	35	-14.0%	-9.2%
アジア他	28	26	26	-5.6%	-6.9%
日本	14	15	16	-	10.4%
事業セグメント利益	52	24	16	-	-69.9%
営業利益	32	15	1	-	-97.2%

民生/産業区分

産業用

中期戦略CS B2027での位置づけ

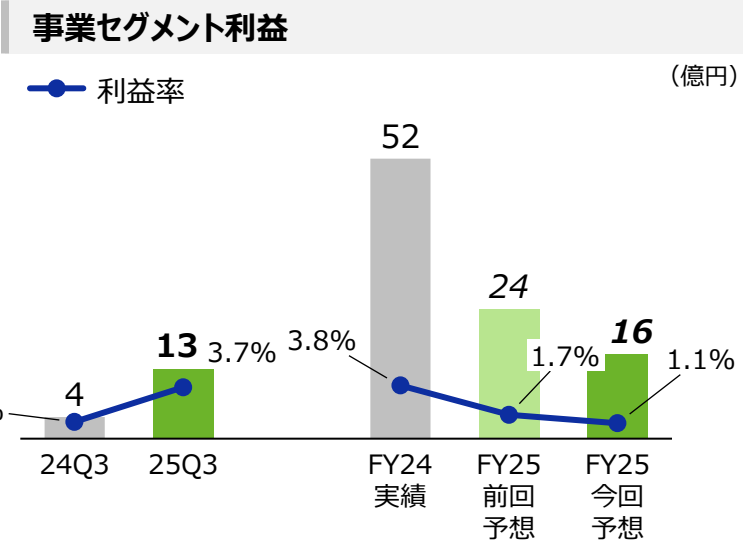
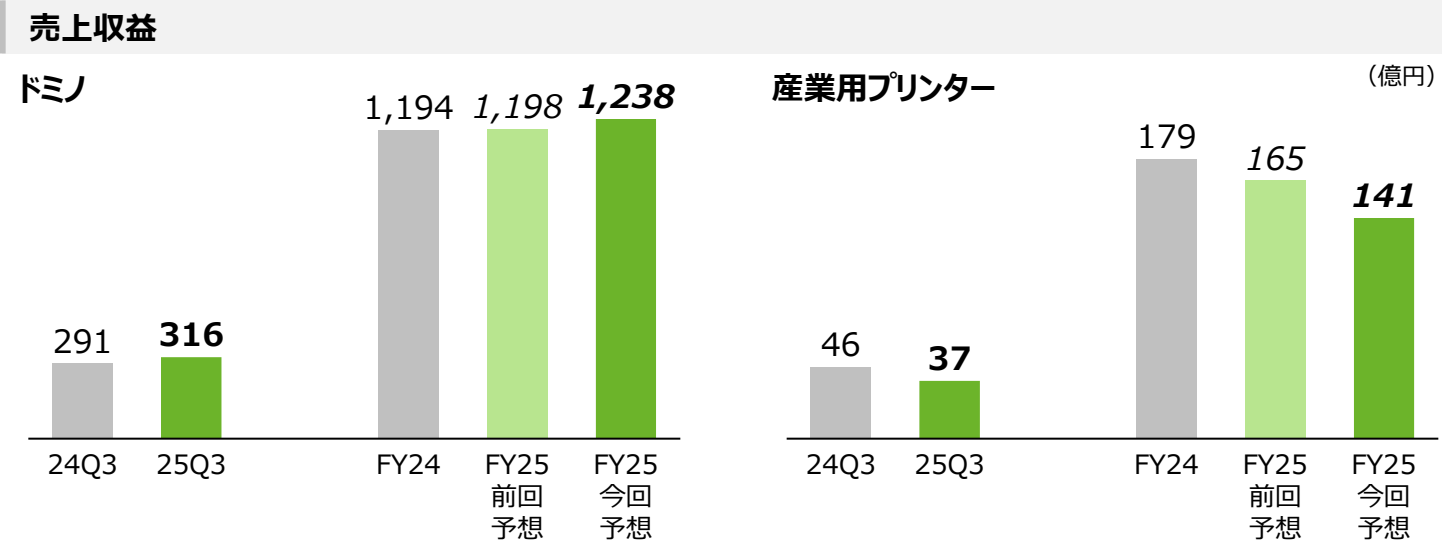
成長事業

主な製品等

 コーディング・  
マーキング機器

 ガーメントプリンター

 デジタル印刷機





マシナリー事業  
売上収益・事業セグメント利益・営業利益

	24Q3	25Q3	増減率 為替除く	増減率 為替含む
売上収益	160	219	35.0%	36.9%
産業機器	114	175	52.2%	53.8%
米州	7	12	-	63.4%
欧州	7	5	-	-29.3%
アジア他	79	130	-	65.2%
日本	21	29	-	35.7%
工業用ミシン	46	44	-7.7%	-4.9%
米州	2	3	26.2%	28.1%
欧州	6	7	-3.7%	6.3%
アジア他	37	33	-10.9%	-9.2%
日本	1	1	-	15.6%
事業セグメント利益	3	18	-	484.9%
営業利益	5	19	-	257.6%

	FY24 実績	FY25 前回予想	FY25 今回予想	対前年増減率 為替除く	対前年増減率 為替含む
(億円)	673	812	824	22.9%	22.4%
産業機器	473	620	640	35.8%	35.2%
米州	33	42	37	-	11.2%
欧州	26	26	30	-	18.1%
アジア他	319	442	469	-	47.3%
日本	96	110	103	-	7.9%
工業用ミシン	200	192	184	-7.4%	-8.0%
米州	11	14	14	35.2%	32.3%
欧州	27	24	23	-20.6%	-13.3%
アジア他	159	151	144	-7.7%	-9.5%
日本	4	3	3	-	-21.9%
事業セグメント利益	11	50	60	-	463.6%
営業利益	12	50	60	-	411.7%

民生/産業区分

産業用

中期戦略CS B2027での位置づけ

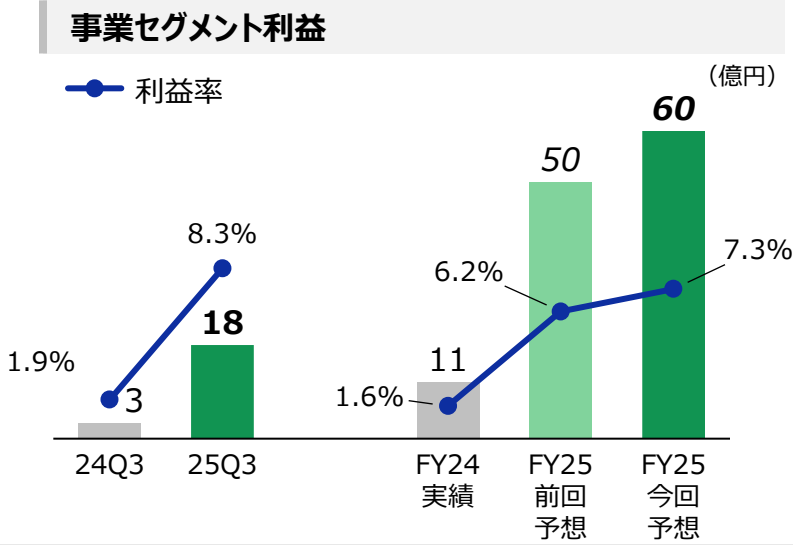
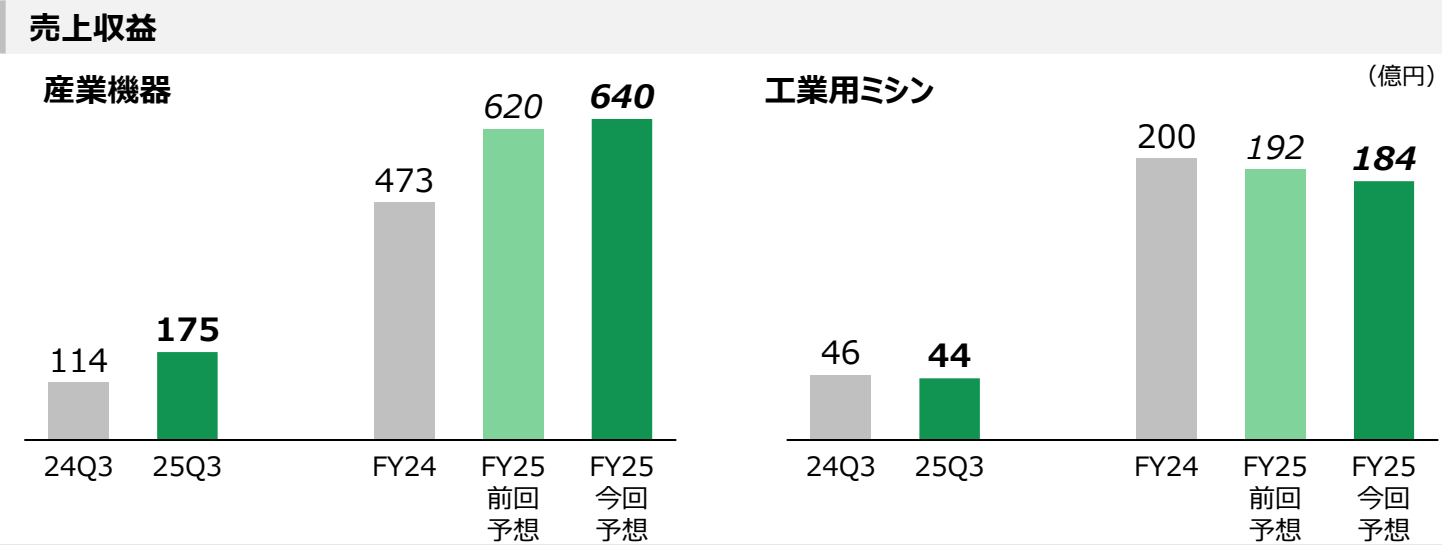
産業機器 成長事業

工業用ミシン 収益性改革事業

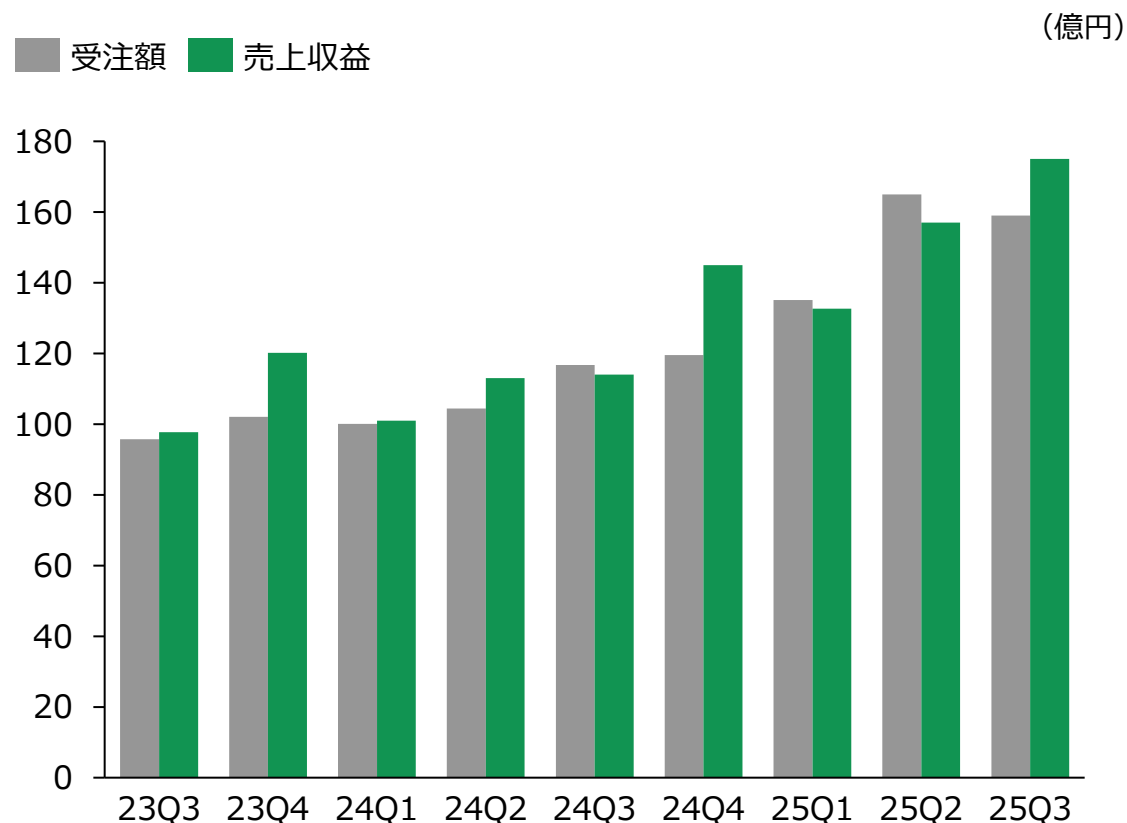
主な製品等

  
工作機械

  
工業用ミシン

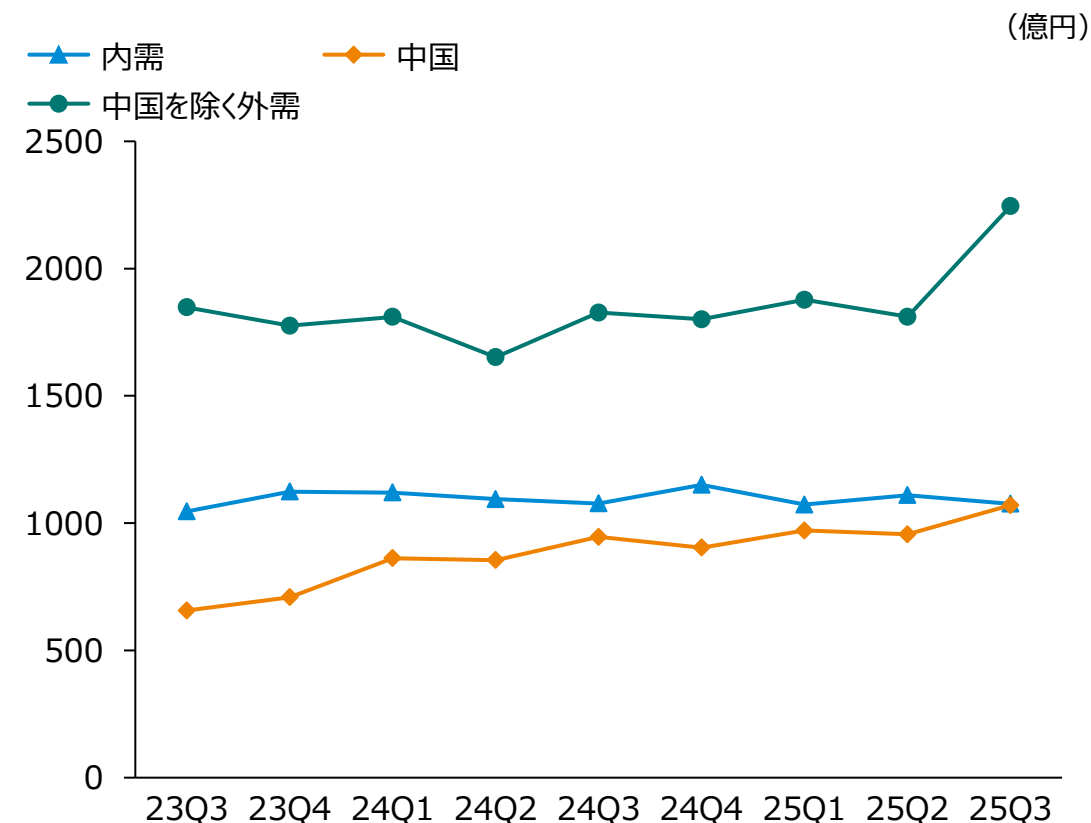


## 受注額・売上収益の推移



※国内・海外の製品本体の受注額合計  
海外受注額は各四半期の為替レートにて円換算

## (参考) 日工会受注統計

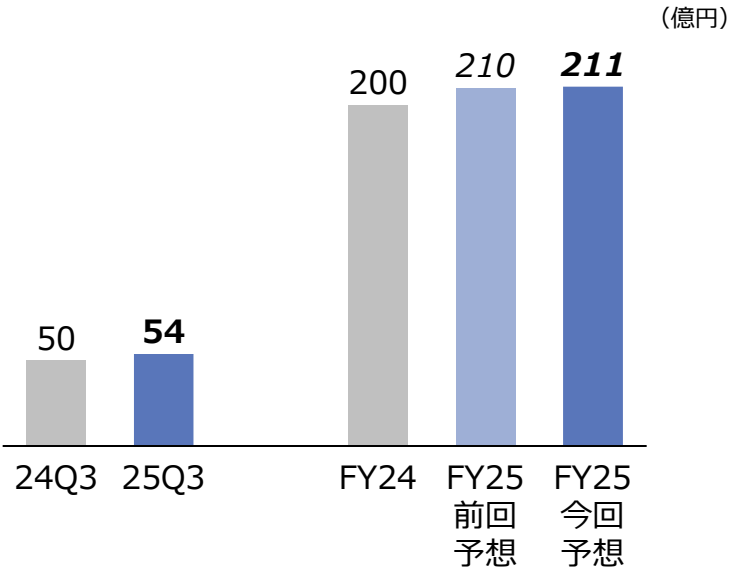


※出所: (一社) 日本工作機械工業会 工作機械主要統計より

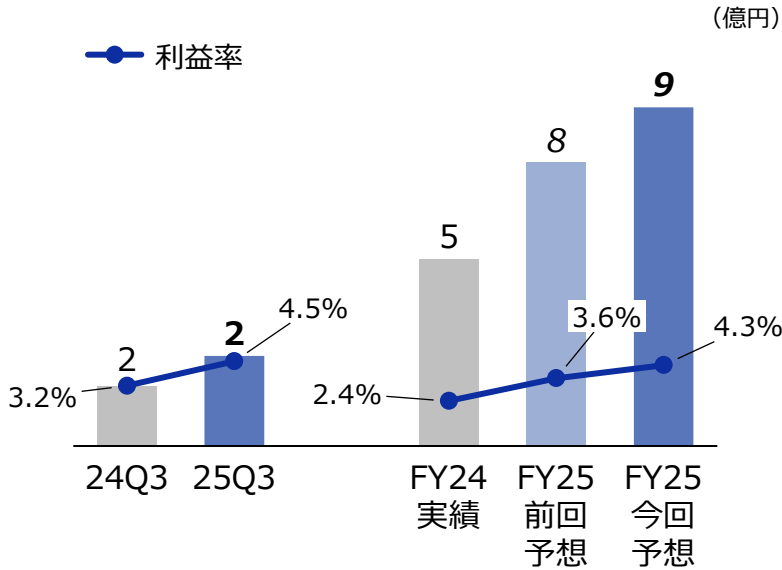
ニッセイ事業  
売上収益・事業セグメント利益・営業利益

	24Q3	25Q3	増減率 為替除く	増減率 為替含む	(億円)				
					FY24 実績	FY25 前回予想	FY25 今回予想	対前年増減率 為替除く	対前年増減率 為替含む
売上収益	50	54	7.1%	7.6%	200	210	211	6.2%	5.5%
米州	7	9	26.8%	29.3%	31	37	38	24.9%	22.5%
欧州	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アジア他	7	6	-5.8%	-5.2%	29	27	27	-6.9%	-8.8%
日本	37	39	-	5.8%	140	146	146	-	4.8%
事業セグメント利益	2	2	-	50.3%	5	8	9	-	90.5%
営業利益	2	2	-	43.6%	0	8	9	-	-

売上収益



事業セグメント利益



民生/産業区分

産業用

中期戦略CS B2027での位置づけ

収益性追求事業

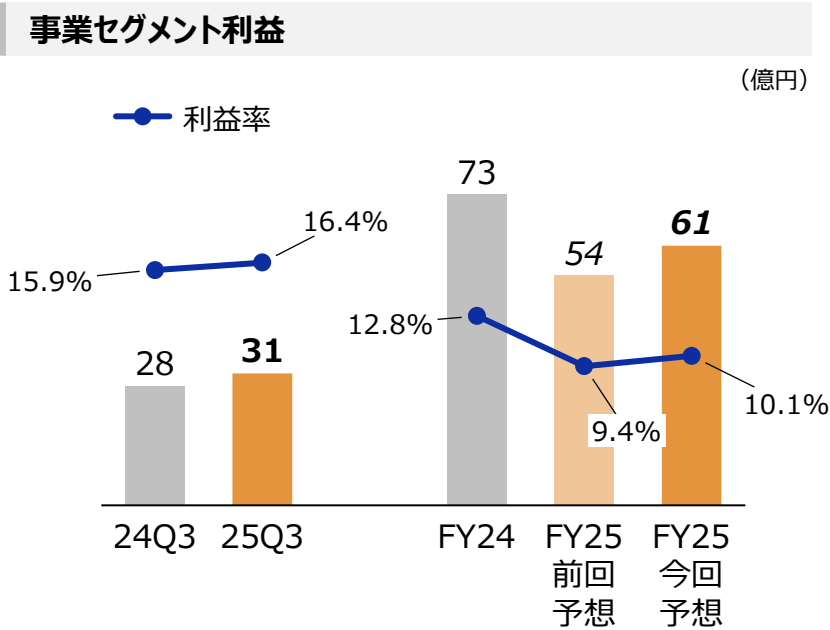
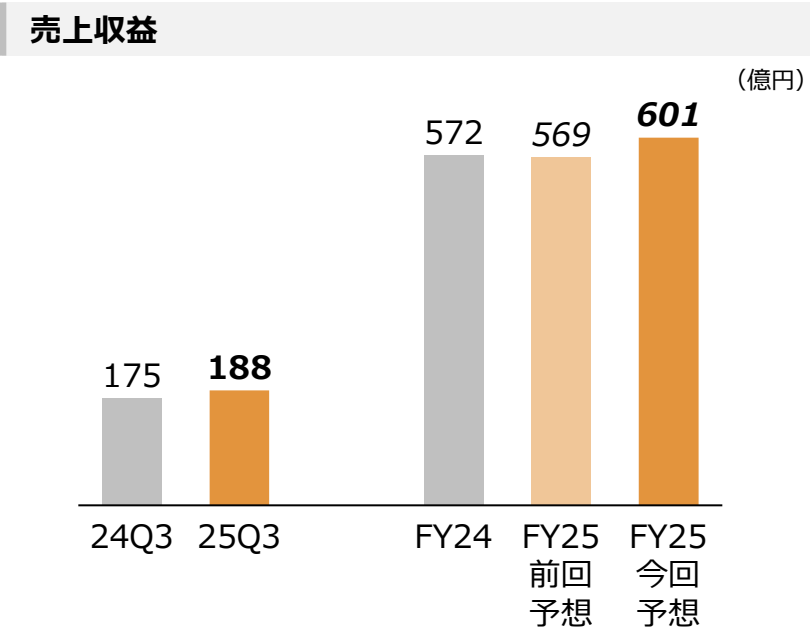
主な製品等



ギアモータ      高剛性減速機      歯車

パーソナル&ホーム事業  
売上収益・事業セグメント利益・営業利益

	24Q3	25Q3	増減率 為替除く	増減率 為替含む	(億円)				
					FY24 実績	FY25 前回予想	FY25 今回予想	対前年増減率 為替除く	対前年増減率 為替含む
売上収益	175	188	3.2%	7.3%	572	569	601	4.6%	5.2%
米州	106	108	-0.3%	1.6%	346	327	345	1.2%	-0.5%
欧州	46	51	0.3%	10.7%	139	147	155	4.5%	11.4%
アジア他	16	20	22.2%	24.6%	57	62	68	19.4%	18.3%
日本	7	9	-	32.8%	28	33	33	-	17.0%
事業セグメント利益	28	31	-	10.9%	73	54	61	-	-16.8%
営業利益	29	29	-	0.6%	67	49	55	-	-16.8%



民生/産業区分

民生用

中期戦略CS B2027での位置づけ

収益性追求事業

主な製品等

©Disney 家庭用ミシン

カッティングマシン

## 事業ポートフォリオ変革の進捗

中期戦略CS B2027の方針にもとづき、収益性向上や事業成長に資するM&Aを実施するとともに、通信カラオケビジネスの譲渡\*を決定。引き続き、M&Aを含め事業ポートフォリオ変革を加速していく

中期戦略CS B2027における事業の役割

成長事業	産業機器	
	インダストリアル・プリンティング 【ドミノ/産業用プリンター】	
	新規事業	
コア事業	P&S	業務用ラベリング
		通信・プリンティング 汎用ラベリング
収益性追求事業	P&H	
	ニッセイ	
収益性改革事業	工業用ミシン	
	N&C	

2025年度の事業ポートフォリオ変革の進捗

収益性改革事業	N&C事業
---------	-------

カラオケビジネスのさらなる発展へ

25年11月1日 カラオケ店舗事業：スタンダードの事業譲渡完了  
26年4月1日 カラオケ機器事業：エクシング株式の70%を譲渡予定

\*エクシング株式の30%についてブラザー工業が継続保有

収益性改革事業	工業用ミシン事業
---------	----------

エアバッグなどのノンアパレル向けソリューション強化へ

26年1月1日 ドイツKonrad Busche社  
自動車部品向け部門 事業譲受完了



成長事業	IP事業   産業用プリンター
------	-----------------

産業用プリンターのラインアップ拡大・事業基盤強化へ

26年2月5日 MUTOHホールディングスの完全子会社化に向け株式の公開買付け開始



本件により、当社が成長を目指す産業用プリンター領域における製品ラインアップおよび市場ポジションの獲得だけでなく、両社の事業基盤強化による企業価値向上を目指す

製品ラインアップの補完による事業拡大

- ✓ MUTOHホールディングスは、大判プリンターやインクにおいて豊富なラインアップとブランド力を有し、両社の製品ラインアップは、近接領域でありながら重複がなく補完関係にある

■ 両社の主なラインアップ

		背景色	…ブラザー製品	背景色	…MUTOH製品	インク種類
種類	用途	テキスタイル・ソフトサイン		グッズ・多目的印刷		サイン&グラフィクス
Roll to Roll プリンター*		昇華転写 		多目的インク 溶剤系 		水系UV 溶剤系 
				ラテックス UV ワイドフォーマット プリンター 		UV 
フラット ベッド プリンター	大型	 顔料 ガーメントプリンター				UV 
	デスク トップ	 顔料 ガーメントプリンター		 顔料 カンパッチ メイカー UV 		

シナジー

- ✓ 両社のリソースを活用することで、事業基盤の強化が可能



技術提携による  
製品・サービスの競争力強化



販売・サービスチャネル・  
顧客基盤の活用



製造・調達・物流コストの削減



人的・財務的リソースの活用  
による企業価値向上

## 参考資料



生産拠点は東南アジアが多く、全社における米国売上比率は20%強。売上規模としてはP&S事業が多くを占める

事業（FY25Q3～）		主な製品	主な生産拠点	米国売上比率 （24年度実績）
P&S プリンティング & ソリューションズ	通信・ プリンティング	レーザー製品	ベトナム、中国(一部のみ)	30%弱
		インクジェット製品	フィリピン	
	ラベリング	ラベリング製品	中国、フィリピン	
IP インダストリアル・ プリンティング	ドミノ	コーディング・マーキング機器 デジタル印刷機	英国、中国	20%弱
	産業用プリンター	ガーメントプリンター	日本	約50%
マシナリー	産業機器	産業機器	日本、中国(中国市場向け) インド(インド市場向け)	一桁半ば%
	工業用マシン	工業用マシン	中国	
ニッセイ		減速機・歯車	日本	約15%
P&H パーソナル & ホーム		家庭用マシン	台湾、ベトナム	約50%
全社		-	-	20%強

# 【参考】開示セグメントの変更

～FY25Q2

事業名		サブセグメント
産業用領域	マシナリー	産業機器
		工業用マシン
	ニッセイ	
	IP (インダストリアル・ プリンティング)	ドミノ
		産業用プリンター
民生用領域	P&S (プリンティング & ソリューションズ)	業務用ラベリング
		汎用ラベリング
		通信・プリンティング
	P&H (パーソナル&ホーム)	
	N&C (ネットワーク&コンテンツ)	
新規事業		

FY25Q3～

事業名		サブセグメント
産業用領域	マシナリー	産業機器
		工業用マシン
	ニッセイ	
	IP (インダストリアル・ プリンティング)	ドミノ
		産業用プリンター
民生用領域	P&S (プリンティング & ソリューションズ)	業務用ラベリング
		汎用ラベリング
		通信・プリンティング
	P&H (パーソナル&ホーム)	
	新規事業	

非継続事業 N&C (ネットワーク&コンテンツ)

**brother**  
at your side